

世界の食料危機を克服する作物科学

日時：2009年11月17日〔火〕開場13:00

場所：農学部5-1教室（講堂） 開演 13:10～15:00

アジア出身で初めて国際農業研究協議グループ（CGIAR）傘下の CIMMYT（Centro Internacional de Mejoramiento de Maiz y Trigo：国際とうもろこし・小麦改良センター：在テクスココ〔メキシコ〕）所長を勤められた岩永 勝さんが、11月中旬に高知へ見えられます。CIMMYTは「緑の革命」を最初に手がけ、ノーベル平和賞を受賞されたボーログ博士に代表される数多くの成果で世界に広く知られる国際研究機関です。今回下記の予定でセミナーを開催しますのでぜひご参加下さい。



講演者

（独）農業研究機構 作物研究所

岩永 勝（いわなが・まさる）所長

経歴

1951年長崎県生まれ。京都大学農学部修士課程修了後、米国・ウイスコンシン州立大学に留学し博士号取得（植物遺伝育種学）。その後 CIP（国際イモ類研究センター：ペルー）、CIAT（国際熱帯農業研究センター：コロンビア）、IPGRI（国際遺伝資源研究所：イタリア）、CIMMYT等の国際農業研究機関で20数年にわたり研究に従事され、2002-08にかけ CIMMYT 所長を務められました。2008年4月より現職。2006年に「日本農学賞」、「読売農学賞」を受賞。NHKの「クローズアップ現代」、「爆笑問題のニッポンの教養」等に出演し農業・食料の大切さを国際的観点から説かれています。

どなたでも参加できますのでふるってご参加ください。



黒潮圏総合科学専攻 奥田一雄

問合せ先 黒潮圏総合科学専攻：諸岡・野村

TEL088-864-5241/5786

